

寺報 善 巧

発行
〒938-0862 富山県
下新川郡宇奈月町浦山497
白雪山 善 巧 寺
TEL (0765) 65-0055
FAX (0765) 65-0975
メール zengyou@box.email.ne.jp

もくじ

- 2面 法話 (利井明弘師)
- 4面 花まつり
- 5面 ちぎり絵展
- 6面 総代会
新総代紹介
- 7面 いい人いい出会い
法名について
本紹介
- 8面 行事予定
本山ご助成会
関東参拝旅行

寺
こよみ

七
月

一日 音沢お講④
五日 仏婦研修会

講師 那須野浄英師

一三日 清掃奉仕

一五日 祠堂会準備

永代祠堂会

一六日 中陣お講

仏婦物故者法要

一七日 寺族物故者法要

総代物故者法要

一八日 戦没者追弔法要

お初夜

一九日 ご満座

内陣法名法要

講師 高務哲量師

宗崎秀一師



8月15日のこども盆踊り

ある日の朝、電話があつた。声の主の女性は、一枚

の写真のことが不安でしうがないという。二十歳の

娘さんが旅先で撮った写真に、写るはずのない子供の

足が写っているという。早速お寺に持ってきてもら

った。確かに女性二人が微笑んでいる写真の隅に、

子供の足が写っている。不思議なものではある。

しかしミスプリントなのは明らかだった。

何か悪いことが起こらないかと不安になるのは、

やはりテレビ番組の影響だろう。ゴールデンタイ

ムに心霊・オカルト番組が洪水の如く垂れ流され

ている。日本民間放送連盟の放送基準には迷信を肯定

的に扱ったり、心霊術等を扱う場合は徒に不安を煽る

ことのないように謳っているのだが…。

浄土真宗の教章の中には、「深く因果の道理をわきま

えて、現世祈禱や、まじないを行わず、占いなどの迷

こわいはなし

信にたよらない」とある。

いわゆる心霊写真というものが怖がられるのは、それによつて我が身に危害が

及ぶと煽られるからである。その極まりが「死」である。

根底には「死」は忌み嫌うべきもの、不幸の象

徴とする価値判断がある。釈尊が説かれた根本苦の

四苦とは生老病死。「死」が苦であるとい

うのは、死を目前に控えての肉体的苦痛、精神的苦悩というだけで

はなく、死という問題に対して、意味を見出

せない苦という意味も含まれているそう。

お念仏を頂くという

ことは「死」は虚しい滅び

でも敗北でも不幸になるこ

とでもなく、お浄土に往きて生まれることと知らされ

る。大いなる精神の領域を頂くのである。スタート地点が違うのである。

栃木恵光寺副住職

宗崎 秀一師

(祠堂会にご来講です)



空華忌講話 ②

(平成十四年)

行信教校長

利井明弘師



智慧の光明はかりなし
有量の諸相ことごとく
光暎かぶらぬものはなし
真実明に帰命せよ

解脱の光輪きはもなし
光触かぶるものはみな
有無をはなるとのべたまふ
平等覚に帰命せよ

光雲無碍如虚空

一切の有碍にさわりなし
光沢かぶらぬものぞなき
難思議を帰命せよ

おはようございます。今

日は僧鎔和上の二百二十回
のご法事でございます。僧

鎔和上が三百四十首の三帖
和讃を十数冊で解釈して下
さっている本があるんです。

「和讃方軌」といいます。

詳しく解説して下さってあ
るんです。十二光のところ

ですけれども、一番最初が体

と用。仏さま自体のお徳は
無量光と無辺光。この二つ

がいつでもどこでも変わる

ことのない真実。この変わ
ることのない真実がわたし

たちにはたらいで下さる。

それはさわりなくはたらい
て下さる。さわりというの

はわたしたちの煩惱。煩惱

によつて燃えていく悪業で
す。その煩惱をもつておる

ものを救うということは諸

仏もできないんですね。諸

仏でもすべて十方の浄土を
建立しておられるわけです

けども、その浄土へ汚いま

ま来たら、綺麗なお茶碗に

泥水入れて清浄とは言わん

でしょ。綺麗なお茶碗に綺

麗になって来いとおっしゃ

るのが諸仏の教えです。そ

れが四諦八正道。もしくは

六波羅蜜・定散二善という

ような修行を積んで煩惱を

除いて清らかになって浄土

へ参れとおっしゃるのが十

方諸仏なんです。ところが

阿弥陀仏はその煩惱を私が

除いて救うとおっしゃる。

それで無碍光というんです。

さわりなく救う。煩惱にさ

わりなく救うとおっしゃる

のが阿弥陀仏の阿弥陀仏た

るゆえんです。そしてその

無碍というのは貪欲・瞋恚・

愚痴でつくる罪。それを全

部きれいにしてくれるはた

らきが清浄光・歡喜光・智

慧光。こういうふうになっ

ていくわけです。ちよつと

和讃の方を読んでもいきます。

清浄光明ならびなし

遇斯光のゆゑなれば

一切の業繋ものぞこりぬ

畢竟依を帰命せよ

清浄光明ならびなしとい

う。これがくらべものにな

いという無対光なんです。

無対に二つあります。一つ

は今言いましたように諸仏

とくらべてくらべものにな

らん。どこがくらべものに

ならんかという、自分で

清らかになることがどうし

てもできない煩惱具足のわ

たしたち。だいたい浄土・

穢土と言いますけど、汚い

というのは煩惱が汚い。だ

から煩惱がない世界が清浄

な世界なんです。その清浄

な世界に煩惱を持つてるも

のを、その煩惱から起した

罪、それを全部除いて救う

というところで阿弥陀さま

と諸仏の違いができてく

らべものにならん。もう一

つあるんです。それは今度

はたらきとして。煩惱を敵

として滅ぼし尽くす。これ

も若い頃好きでなかったん

ですよ。私の爺さんにあた

る興隆が、ちよつとこれ間

違つてるかもわからんけど

も意味はこういうことなん

です。「久遠劫来の敵を討つ

て弥陀の浄土に凱旋をする」

というようにうたつとるん

です。久遠劫来の敵を討つ

て、えらい自力やなと思っ

てたんです。ところがよう

考えたらこれなんですよ。

「清浄光明ならびなし」私

が滅ぼし尽くすんじゃない

て、久遠劫来の敵を討つん

じゃなくて、久遠劫来の敵

を阿弥陀さまが討つて下さ

る。そして弥陀の浄土に凱

旋をするということになる

んです。そこでこの阿弥陀

さまの光明は諸仏とくらべ

ものにならんし、わたし

たちの煩惱に敵対してわた

たちの煩惱からつくる罪を

全部討ち滅ぼして下さると

いうのが無対光。

清浄光明ならびなし

遇斯光のゆゑなれば

遇斯光というのは光に遇つ

たら念仏が出てくるわけ

すわな。光明は音になる。

阿弥陀さまの光明は音にな

る。それが南無阿弥陀仏で

す。称名ですね。「一切の

色鮮やかに花まつり

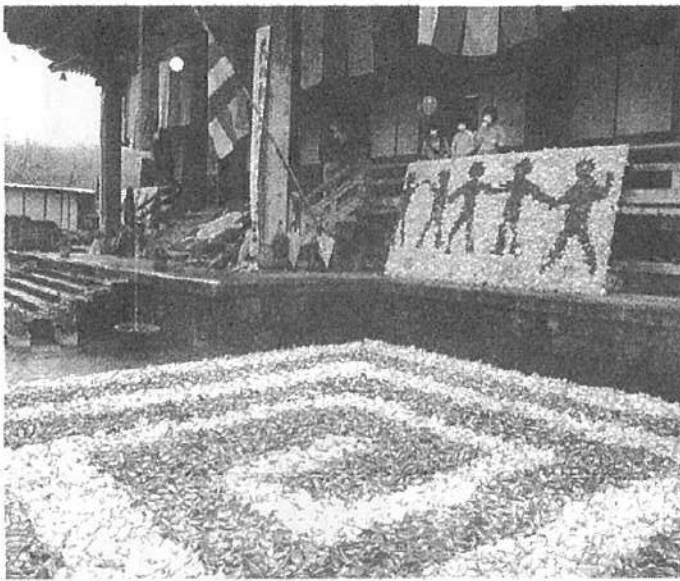
宇奈月
善巧寺

赤ちゃんの誕生を祝う「花まつり」が二十日、宇奈月町浦山の善巧寺で開かれた。境内には同寺で活動している日曜学校の児童らがチューリップの花びらを色鮮やかに敷き詰め、訪れた親子を歓迎した。

十九日に日曜学校の子供ら約二十人が、球根農家の嶋田敷さん（入善町板屋）や浦瀬俊雄さん（同浦山新）の畑で花摘みした。宇奈月町の球根農家からも花びらの提供があり、赤や淡い黄色など約十萬本分の花びらで、境内のイチヨウの大木の周りを飾ったほか、手を取り合う人たちの姿などを表現した。

花まつりには同寺の雪ん子劇団メンバーや近所の人たちも大勢参加。誕生を祝う初参式が本堂であり、乳幼児十四人に数珠が渡された。綿菓子や甘茶、こんにゃくなどを振る舞う縁日も本堂内で開かれ、子どもたちは楽しいひと時を過ごした。

（北日本新聞）



赤や黄色のチューリップで飾られた善巧寺の境内＝宇奈月町浦山



ちぎり絵展好評博す

4/20～5/6

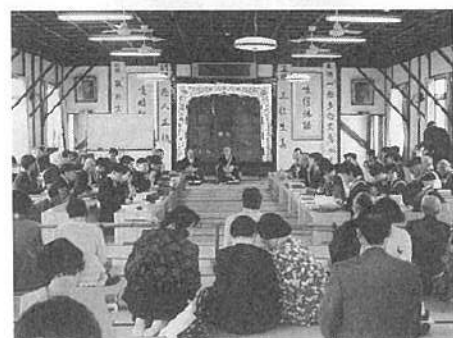
花まつりを中心に半月間 門徒会館で開催された『ちぎり絵展』は「春らしく華やか」「明るい気持ちになった」等大変好評で、遠く朝日町からも見学の方が見えました。出品されたのは門徒さんや近くの方など十人の方々でしたが、腕を磨いてまた良い作品をお見せしたいと意気込んでいらつしました。



専精舎とご本山参拝

5/22～24

今年も、五月二十二～二十四日と二泊三日で、恒例の行信教校の専精舎夏講と、本山参拝の旅に参加しました。初日は午後二時頃に大阪高槻の行信教校へ到着。翌日の夕方までゆっくりお聴聞できて嬉しい限りです。二十四日は本願寺のお晨朝でご門主様と一緒に讃仏偈と正信偈を読誦し、本当にありがたい事でした。この日は、国宝の飛雲閣、書院等を拝観させていただき大満足。こ



国宝飛雲閣



れも恒例の大谷本願寺では、明教院さまのお墓に花を飾ってお勤め。天候にも恵まれ無事に帰りました。ようこそようこそ。(Y)

清掃奉仕

4/14

四月十四日、春の清掃奉仕が行われました。総代十一人仏婦十一人が協力くださって、境内、裏庭などあつという間に美しく清掃してくださいました。これで安心して花まつりが迎えられると皆さんホッとした表情でした。





総代会と教化推進協議会

善巧寺総代会及び教化推進協議会がさる六月二十八日午後開催されました。

住職、野島義春責任役員からの挨拶の後、新総代が紹介され、委嘱状が授与されました。

嶋田久之総務部長の議長で会議は進行、例年通り決算、監査の報告があり承認。予算はおおよそ例年通りですが、給与と営繕の見直しが考慮されました。

また、平成十五年度予算



営繕事業の決定事項

一、境内の側溝の整備

一、集会所畳下の板の張替え

一、土蔵の覆い屋根の手直し

案の中、岡田実営繕部長から、今年度の予定として境内の側溝の整備、集会所畳下の板の張替え、土蔵の覆い屋根の手直しに取り掛かることが報告、承認されました。

教化推進協議会では、鬼原六義教化部長の進行で、仏教婦人会、開法会、花の会などから、活動報告がありました。



平成15年度予算

(平成15年4月1日～16年3月31日)

単位：円

(歳入)	14年度決算	予 算	
1. 布施収入	10,274,709	10,500,000	
年中行事	1,441,440	1,500,000	初参式・永代経・報恩講・空華忌等
門徒法要	8,833,269	9,000,000	門徒法事・賽銭
2. 寺費	4,808,000	5,000,000	
3. 雑収入	50,000	76,980	還付金・場所代等
4. 繰越金	1,981,089	1,023,020	
合計	17,113,798	16,600,000	
(歳出)			
1. 寺院維持費	2,623,213	2,650,000	
宗派課金	576,560	570,000	本山賦課金・門徒課金・教区賦課金等
公租公課	65,540	70,000	法人にかかる税
諸会費	2,000	10,000	仏教団費等真宗以外の会費
営繕修理費	1,474,715	1,500,000	修繕・保守点検・什器
保険費	504,398	500,000	建物更正共済掛け金
2. 寺院運営費	5,652,122	5,210,000	
教化費	741,668	700,000	寺報・施本など門徒への教化活動
法要費	1,885,384	1,600,000	儀式法要
会議費	173,655	200,000	会議
門徒接待費	529,251	450,000	茶奠・弁当・食事・お礼・記念品
事務費	313,632	350,000	事務用品・郵送費
管理費	1,690,032	1,600,000	光熱費
専門教育費	299,000	300,000	宗学教学に関する費用
雑費	19,500	10,000	見舞等
3. 人件費	7,200,000	8,400,000	給与（住職・衆徒3人）
4. 予備費	614,675	340,000	
合計	16,090,010	16,600,000	

新総代さん紹介

よろしく
お願いします！



開沢 稔さん(開沢)



大藪利夫さん(下村)



開沢俊之さん(開沢)



橘 幸雄さん(下村)



中村吉男さん(内山)



丸田守孝さん(中陣)



中坂猛さん(三日市)



中林健美さん(下立)

いい人いい出会い

教化部コーナー

野畑 博さん（栃屋）

彼は芸術家である。

取材で会ったすぐそう



思った。野畑さんは、善巧寺「夢を語る会」の初期メンバーでもあり、第一回の落語会から参加され、永六輔さんや落語家のめくりと横断幕を二十五年間書きつづけてくださった。職業は看板屋さんである。

野畑さんのカメラ歴は二十数年前、ある先輩にプロ級のカメラを数台プレゼントされてからだそう。

二十年前の善巧寺の大法要の写真をコラージュ風に作品化して県展で大賞、以来グループ展や個展など積極的に活動。「批判や反発は必ずある。それに対する返事は作品だ。」



富山の美術展招待作品「稚児」

と言われる。芸術論を語りだすと目が輝いて留まるところを知らない。

野畑さんが所属する『フォトクラブ写真』は年に一度、撮影旅行に行くが、山菜とりになってしまうたり、写真クラブにもかかわらずカメラを持っていないメンバーがいたり、なかなか楽しい集まりらしい。

その写楽の写真展が門徒会館で七月と八月二回にわたり開催される。乞うご期待。(Y)

法名は生きている間に頂きましょう

法名は、死んだ時にもうものと理解されている方が多いようですが、本来は生きているうちに頂きます。本山で帰敬式（おかみそり）を受けることによって頂き、「釈○○」と仏さまのお弟子としてのお名前が付けられます。

この度、この法名について、特に希望される方に限

り、法名の内願申請をお受けいたすこととなりました。平たく言うと、希望の名前が付けられるということですが。ただし、内願のあった法名は本山において内容を精査し、認めない場合もあります。

ご希望の方がおられましたら、お寺までご相談ください。

ご門主のご著作 発刊

ご門主のご著作は、本願寺出版社や専門書店から刊行されているが、一般書店からの出版は初めて。本書は、浄土真宗のみ教えに出

遇（あ）ったことのない人や寺院との関わりが少ない人たちにみ教えが伝わるようにわかりやすい文章で書かれ、一般書

西本願寺第二十四代門主がはじめて語る
生きること、老いること
そして死ぬこと

朝には

紅顔ありて

大谷光真 著



03年11月4日発行

寺
ごよみ

八月

- 一日 石田・生地お講 本山ご助成会
- 一日 前々住職俊之祥月
- 二日 青年盆会
- 四日 盆踊り練習会



- 一五 日 こども盆踊り
- 一六 日 盆会
- 二四 日 雪ん子兵庫公演
- 二八 日 雪ん子夏の定期野 外公演

寺
ごよみ

九月

- 一七 日 聞法会 前住職隆弘祥月
- 十月七、九日 関東旅行

勝如忌に 逢いて
念佛の 風薫る
喜子

仏婦研修会

七月五日 午前九時半

講師：那須野浄英師（滋賀）



しどうきょう

永代祠堂会

十六日 十一時 中陣お講

一時 仏婦物故者法要

十七日 一時 寺族物故者法要

総代物故者法要

講師：高務哲量師（福井）

「かがやくいのち」

十八日 一時 戦没者追弔法要

七時半 お初夜

十九日 一時 ご満座

内陣法名法要

講師：宗崎秀一師（栃木）

「我をよぶ声 南無阿弥陀仏」



本山ご助成会

八月一日 午前十時半、午後一時半

講師：三寄霊証師（福井）

「人生のかくし味」



清掃奉仕お願い

七月十三日午前八時半～

暑い最中ですがお心ある方
ご協力お願いします。

青年盆会

八月十三日

青少年がお寺で過ごす時間
はえ難いひとときです。

こども盆踊り

八月十五日六時半～

ご家族おそろいでどうぞ。

練習日は十四日夜七時半。

盆会（盆参り）

八月十六日十時半

雪ん子兵庫公演

八月二十四日

浄土真宗本願寺派出石組の
記念大会にお招きを受けま
した。

夏の定期野外公演

八月二十八日夜七時～

善巧寺境内
大いちょうの木下で

フォトクラブ写楽

写真展

期間 七月十五日～二十二日

時間 午前十時～午後四時

場所 門徒会館



「関東参拝旅行」

親鸞聖人が20年間住まれた地、稲田や
下妻の小島草庵跡などを訪れます。その
他、観光も盛りだくさんの楽しい旅行で
す。是非ご参加を。

福井千福寺様との合同旅行です。

期間

10月7～9日

観光地

水戸偕楽園
益子焼
華厳の滝など

宿泊

一日目 大洗海岸
二日目 鬼怒川温泉

参加費用

45,000円

合 掌

今年の梅雨は降る時はど
しゃ降り、あとはからつと
してなかなか陽性です。梅
雨が上がった後にどんな暑
さがくるかが心配ですが。

* * *

さてお寺のほうはこの夏
も盛りだくさんです。祠堂
会のは五年に一度の本山
ご助成会が八月一日に勤修
されます。ご助成の意味も
だんだんわかりにくくなっ
ていますが、私達浄土真宗
のご本山をお守りするため
に行われる大切な法要です。

* * *

寺報は三ヶ月ごとの一日
が発行日ですが、今回は総
代会が月末に行われ、その
報告記事を掲載する為に数
日遅れました。

祠堂会、ご助成会、お盆
の行事、雪ん子の公演など
などお誘いあわせお越しく
ださい。

